

.....

日本放送協会 理事会議事録

(2023年 5月17日開催分)

2023年 6月 2日 (金) 公表

.....

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2023年 5月17日 (水) 午前 9時45分～10時00分

<出席者>

稲葉会長、井上副会長、小池専務理事、竹村専務理事、林専務理事、
山名専務理事、根本理事、中嶋理事、安保理事、熊埜御堂理事、
山内理事、寺田理事・技師長
大草監査委員

<場所>

放送センター役員会議室

<議事>

稲葉会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 報告事項

(1) 稟議事案について

議事経過

1 報告事項

(1) 稟議事案について

(会 長)

稟議事案について報告を行います。

これまで議論してきましたが、昨年12月の稟議において、前会長以下役員が2024年度からNHKプラスで衛星放送番組を本格配信する前提の設備整備事業を承認した事案については、将来的にも違法性を疑われないよう協会の受信料支出として適切な形で業務執行を行うことが可能であることから、5月15日開催の理事会にて、稟議の目的変更、執行再開に向けた措置を行うよう指示をしました。

この指示を受け、事業目的の変更申請が技術局から出され、経営企画局長を経由して会長に提案されました。会長決裁の前に、再度こうした事情を役員で確認したうえで、決定したいと考えていますが、まずは、変更内容が合理的なものであるかについて、寺田技師長に説明を求めます。

(寺田理事・技師長)

NHKプラスにおける衛星放送番組の周知広報配信その他の対応整備については、整備内容を確認し、現時点で内容として必須であるとともに、現行のインターネット活用業務実施計画内で実施可能であることが確認できたため、当初計画に基づき設備整備を再開させていただきたいと考えています。

改めて、この用途を説明させていただきます。

用途の1つ目は周知広報の配信です。これについては、今年度のインターネット活用業務実施計画内に記載されているもので、衛星放送2K・4Kの周知広報を目的として、NHKが勧めるBS番組を配信します。これによって、2K・4K衛星放送の受信環境がない方に、魅力あるコンテンツに触れていただき、受信環境を整えることを促していきたいと思っています。ラインナップは、2K・4K、週数本、ジャンルに偏りなく魅力的なコンテンツを選定していきます。ただし、あくまでも周知広報配信となるので、「定常的な配信サービス」とならないよう、一つの番組の配信頻度は、月1回～隔月1回程度にとどめます。

用途の2つ目です。かねてより課題だった地上波同時配信・見逃し番

組配信のバックアップです。通常時は、衛星波の周知広報番組を出しますが、地上系の局内設備および運行装置に障害が出た場合は、地上波の同時配信のバックアップを行い、利用者への常時発信を継続します。

以上の用途・目的に従って、当初の計画額の範囲内で整備を推進していきたいと考えています。

(会 長)

次に、今年度の予算・事業計画との整合性について、竹村専務理事に説明を求めます。

(竹村専務理事)

今年度の予算事業計画においては、2023年度のインターネット活用実施計画に沿って、衛星波の再編に当たり、インターネットの特性を生かして、超高精細の映像など新しいチャンネルの魅力伝えるということを明確に記載しています。そのために必要な設備投資の予算については、建設費として建設計画のうち「放送番組設備整備計画」に計上していますので、寺田技師長から説明のあった案件については、この2点において整合しています。

(会 長) ご意見等がありませんので、これらの報告を踏まえて、稟議の修正を決定し、執行を再開させたいと思います。本件は、以上とします。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2023年 5月30日

会 長 稲 葉 延 雄